

緑が丘

—「自分できめる」「みんなと決める」—
～今日も「学校が楽しかった」～

令和7年 5月 30日発行 三木市立緑が丘小学校



「いくぞ みどりっこ！」

今ここに がんばりの けっしょうを！」

木々の緑は日々色濃く、アジサイが大輪の花を咲かせようとしています。明日、5月31日は第53回運動会。今年のスローガンは

「いくぞ みどりっこ！今ここに がんばりの けっしょうを！」です。

「けっしょう」は「結晶」と「決勝」の意味を表します。「結晶」とは積み重ねられた努力などが一つの形をとってあらわれることです。そして「決勝」は、最後の勝負を決めることです。4月から積み重ねてきたものの一つの区切りとしての運動会。それは同時に、このあとの学校生活につながるものです。どんな力が？どんなつながりが？そして今後、どうつなげていくのか？。主役は子どもたち。そんな未来の子どもたちの姿も想像しながら、ご声援いただければ幸いです。表現の仕方は、それぞれ違いますが、一生懸命がんばります。

……………運動会発！5年後の自分へ！！……………

1学期も折り返しの時期を迎えました。

最近、数名の子どもと「今」⇔「なりたい自分」(ゴールは20歳前後を想定)を相互往復する話をする機会がありました。最初は聞き取りをしていたのですが、「自分で書かせて」と筆記用具を手に持ち、節目となるところに線を引いて書き進めました。最初は「〇〇のことも書いていい？」とたずねたりしましたが「いいよ」、「ふうん」「そうなん」というあいづちぐらいのやりとりで、書き終わるのを待ちました。すると「先生、この人有名、知ってる？」と憧れ(目標?)の人のこと、そのために入りたい大学のこと(かなり勉強が難しいこと)を話してくれました。だから、「勉強がんばらなあかん。英語もできないとあかん」そうです。「やっていいことと悪いことの区別はつくけど、実際に行動するのはちょっとできない」とも。「無意識のうちにやってしまうこともある。」そうです。一人の子どもの中に、たくさんの「〇〇の子」があるのが伝わってきました。ある子は、自分のいいところとあかんところを書きました。『嫌！〇〇したいねん』は、どっち？」と聞くとちゃんとわかっています。そのあと「嫌でも、ちょっとだけはする」心境に。1年生の女の子は「応援団の6年生かっこいい。私も応援団はいる」と5年後の目標を運動会で見つけました。いろんな自分と向き合いながら、少しずつ少しずつ成長して行ってほしいなあと思いました。掲載している「かたつむりのゆめ」の詩にあるよう「夢の中では〇●だよ」と運動会で感じている子もいるでしょう。さあ、1学期も折り返し。つい今だけを見てしまう私たち。〇年後の姿に向けた、今の立ち位置を子どもたちと共有しながら応援団であり続けたいと思います。(校長 佐野順子)



「かっこいい。さわらせて。笛かかせて」

かたつむりのゆめ
かたつむりでんきち

あのね ぼく
ゆめのなかでは、ね
ひかりのように はやく
はしるんだよ



くどうなおこ「のはらうた」より